

屋敷神・お稲荷さま

昭和村ボランティアガイドの会

理事 倉澤 俊雄



藁の仮宮(手前)と石造りのお稲荷さま

「お稲荷さま」はどの家でも、屋敷がある敷地の一角に祀られることが多く、その場合は屋敷の鬼門の方角として、北西・北東となることが多い。北西の天門は、日本において不吉な方角だとされてきたためである。農耕において、北西の風は不吉なものだという。北東を鬼門として不吉な方角だとするのは、後世の陰陽道の影響であり、比較的新しい習俗である。屋敷神の多くは石造りか木造の小祠である。藁の仮宮を祭りのたびに作り替えるところもある。これは、祭りのときのみ神が降臨するものだという信仰の名残だと考えられている。

稲荷神(いなりのかみ・いなりしん)は稲を象徴する穀霊神・農耕神である。稲荷大明神とも呼ばれ、「お稲荷さま」「お稲荷さん」の愛称で親しまれている。「お稲

荷さま」は、古くから穀物や農業の神様とされてきた。豊作の願いをかけることから、いつしか豊かさの象徴となり、現在では商業繁盛の神様として一般的に信仰されている。

さて、この「お稲荷さま」を、多くの人はキツネの姿を連想するのではないだろうか。しかし、実は「お稲荷さま」はキツネそのものではない。日本には神道系と仏教系に分かれた「お稲荷さま」がいる。神道系は、正式には五穀豊穡の神であり、宇迦之御魂神様のことを示している。仏教系は、日本土着の信仰と仏教が混ざった神仏習合思想において生まれたものである。もとは仏教の女神である荼枳尼天が「お稲荷さま」と一つになった姿である。常にキツネのイメージがついてまわるのは、「お稲荷さま」の神の使いとしての姿からと考えられる。

「お稲荷さま」の祭祀の時期は、春の旧暦二月と秋の旧暦十一月の二回とされる。春秋に祀るのは、山の神が稲作の開始とともに田に降りて田の神となる春と、稲作が終わり田の神が山に帰っていく秋に対応しているからと考えられ、既に述べたように屋敷神と農耕神は深い関わりがあると考えられている。

参考文献 直江廣治「屋敷神の研究」等



地域包括支援センターだより

正確な情報をもとに冷静な対応を！

新型コロナウイルスに便乗した消費者トラブルに注意して下さい

事例1

業者から「**新型コロナウイルス**の感染を防ぐために、**行政からの委託**で**消毒**に回っている」と電話があった。翌日も同じ業者から電話で「**新型コロナウイルス**感染防止の資料を**持参**したい」と言われた。
(80歳代 女性)

少しでもおかしいと感じたら

188 (消費者ホットライン)
に電話しましょう



●消費者ホットラインはお近くの消費生活相談窓口をご案内します。

群馬県消費生活センター：027-223-3001
沼田市消費生活センター：0278-20-1500

●行政から委託されたという業者などからの怪しい電話や訪問、心当たりのない送信元からの怪しいメール・SNSなど、怪しい・おかしいと思うものには反応しないようにしましょう。

●今後、新たな手口が現れる可能性があります。根拠のないうわさなどに混乱せずに、正確な情報に基づいて冷静に対応することが大切です。

事例2

突然自宅を訪問してきた業者から、「**新型コロナウイルス**流行拡大の影響で金の相場が上がることは**間違いない**。すぐに**金を買う権利**を申し込んだ方がいい」と勧誘された。
(80歳代 男性)



問合せ 地域包括支援センター ☎24-5111(内線135)



旬菜館でマイバスケットを販売

▶ 問合せ 道の駅あぐりーむ昭和「旬菜館」 ☎50-3003

道の駅あぐりーむ昭和「旬菜館」は、オリジナルデザインのマイバスケットを7月1日より販売開始しました。

▶ 小売店のレジ袋有料化への対策として

7月から全ての小売店のレジ袋が有料化されました。そこで、道の駅あぐりーむ昭和では、お客様用マイバスケットを製作しました。ご希望の方は旬菜館でお求めください。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、レジでは精算済みのカゴへ移動させていただき、お客様ご自身でマイバスケットに詰め替えていただきますようお願いいたします。

▶ 道の駅あぐりーむ昭和マイバスケット(33リットル)

商品名…道の駅あぐりーむ昭和特製マイバスケット
 サイズ…幅360mm×奥行505mm×高さ250mm
 販売価格…300円(税込)



あぐりーむ昭和マイバスケット

旬菜館でのマイバスケットの使い方

1. 旬菜館のカゴとマイバスケットをカートにセットし買い物します。



2. レジで旬菜館のカゴから精算済みのカゴに商品が移動します。



3. 精算済みのカゴからマイバスケットに商品を入れてください。



昭和村役場新庁舎建設についての説明会

▶ 問合せ 総務課財政係 ☎24-5111 (内線111)

役場の庁舎建設について、昭和村新庁舎建設委員会の意見を踏まえた原案ができました。このため、現在の取組状況を報告するための説明会を開催します。詳しくお知りになりたい方は、ぜひご参加ください。

- ▶ 7月20日(月) 午後7時00分より 大河原住民センター
- ▶ 7月22日(水) 午後7時00分より 赤城原区民館
- ▶ 7月27日(月) 午後7時00分より 地域活性化センター
- ▶ 7月28日(火) 午後7時00分より 昭和村役場 第3会議室

○地域による区分けはありませんので、ご予約の合う日の会場にお越しください。

○説明内容につきましては、各会場ともに同じです。

この説明会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮して実施します。皆さまのご理解ご協力をお願いします。



昭和村役場新庁舎の外観イメージ